

漁海況情報

2008年(平成20年)8月 第429号

沖縄県水産海洋研究センター
901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

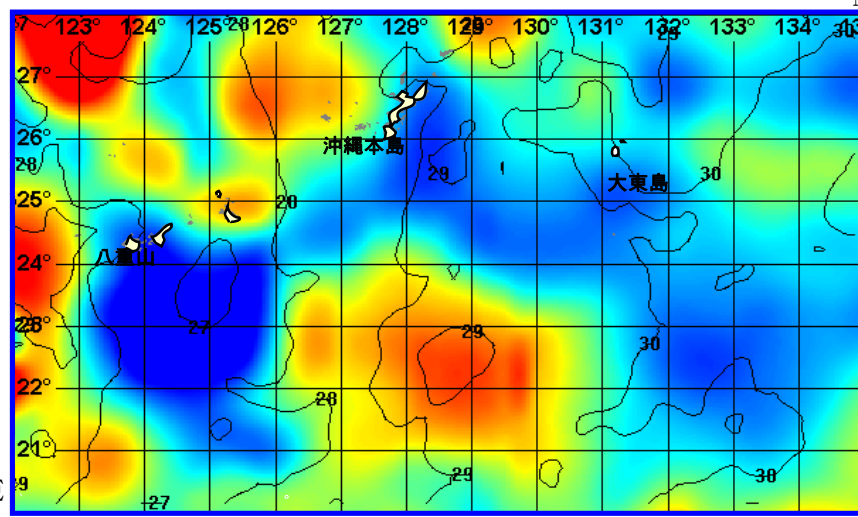
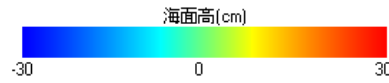


図1. 表面水温分布図(2008年9月29日) 資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)
最新情報提供: 沖縄県水産海洋研究センター URL: http://www.esl.co.jp/webgis/on_kaiky/

海況
表面水温: 9/29
与那国島・八重山は28℃台、
宮古島は28℃台、
久米島・沖縄島西側は28℃台、
南・北大東島は29-30℃台で、南・北大東島は先月並、その他では、
前月から、約1℃降度した。(図1)

3月上旬から南・北大東島と沖縄島の間に冷水性の渦が確認されています。



携帯電話からのアクセスはこちらへ
QRコード

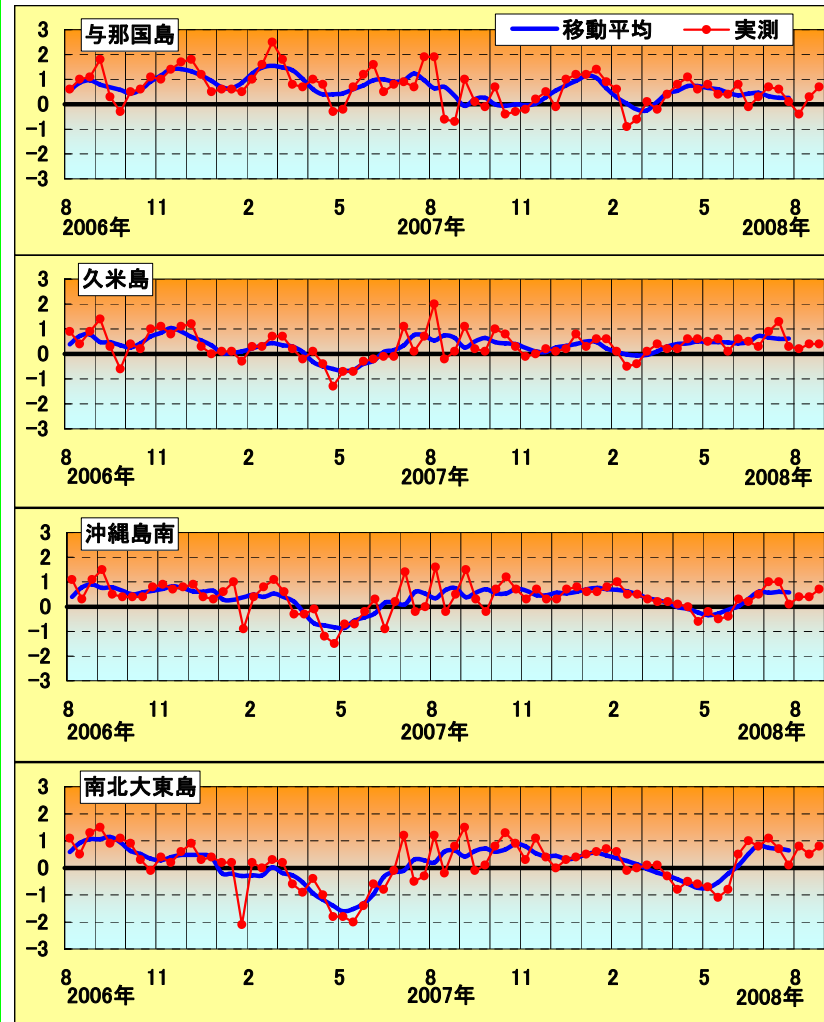
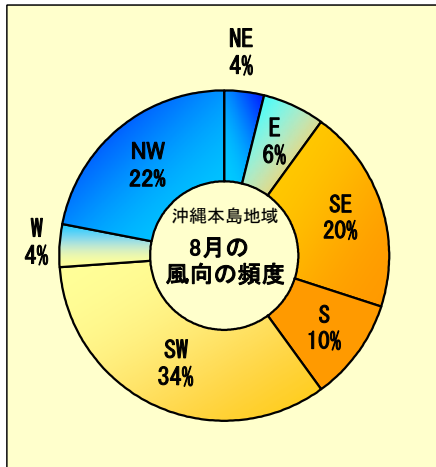


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)



那覇の風向風速予報:
8月は、南よりの風が全体の約64%を占めた。
また、沖縄本島では風速9m以上の観測日は9日で全般に風の弱い日が多かった。
(琉球新報天気欄より)

8月の表面水温年偏差	
与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖縄島南	やや高め
大東島	やや高め

漁況

パヤオ漁業: 沖縄島南部海域では、キハダ、シビ、伊良部では、シビ、カツオ、キハダの水揚げが多かった。

表1 8月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	1.06	0.50	0.16	0.05	1.77	1.12	3.99
加ガジキ	0.67	0.00	0.08	0.00	0.75	0.00	8.87
沖サワラ	0.55	0.05	0.14	0.07	0.81	0.08	2.11
カツオ	0.94	0.11	0.32	0.36	1.73	22.68	25.19
キハダ	23.76	2.66	3.51	0.76	30.69	12.88	72.29
シビ	6.82	1.50	2.42	8.35	19.09	23.48	46.92
メバチ	4.07	0.41	1.51	1.00	6.99	0.00	12.01
計	37.87	5.24	8.15	10.59	61.84	60.23	171.38

表2 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	14.0	34.4	42.6	92.9	25.4	209.3
2005年	24.3	17.9	43.7	30.7	16.9	133.5
2006年	18.2	27.0	43.1	45.4	30.8	164.5
2007年	10.6	22.9	22.7	30.0	24.9	111.0
2008年	9.3	13.1	30.7			53.1

表3 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	17.7	38.8	24.4	42.9	10.7	134.5
2005年	15.2	29.1	30.7	26.7	14.4	116.0
2006年	59.7	35.8	44.9	34.9	33.2	208.5
2007年	14.2	26.9	21.8	56.4	27.2	146.6
2008年	21.8	26.3	19.1			67.2

表4 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2004年	5.5	2.1	2.2	10.0	6.4	26.2
2005年	4.6	1.5	2.7	3.0	6.3	18.1
2006年	4.1	0.9	2.1	15.3	8.3	30.7
2007年	9.6	0.9	2.2	8.8	6.1	27.6
2008年	1.2	0.4	1.8			3.3

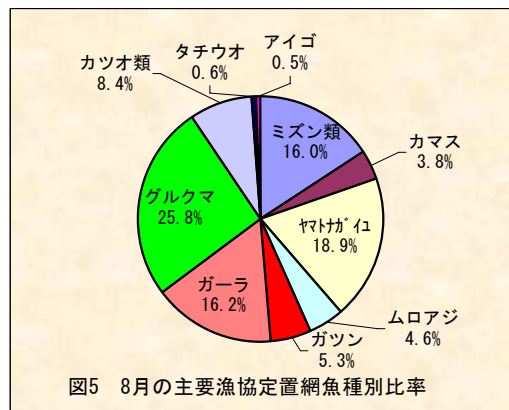
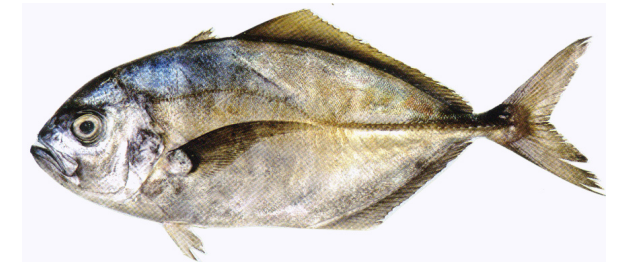


図5 8月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網: 8月の全体の漁獲状況は、先月(7,903kg)と比べて増加した。グルクマの漁獲が25.8%、ヤマトガイが18.9%を占めた(表3、図5)



インドオキアジ(ひんがーがーら)

糸満では、キハダ(10kg以上)が23.76t、シビ(10kg未満)が6.82t、漁獲された。港川でキハダが2.66t、知念ではキハダが3.51t、シビが2.42t、沖縄市でシビが8.35t、伊良部ではシビが23.48t、カツオが22.68t、キハダが12.88t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量を表2~4に示した。
キハダの漁獲量は30.7tで、7月(13.1t)に比べて漁獲量が増加した。昨年(22.7t)を上回った(図3)。

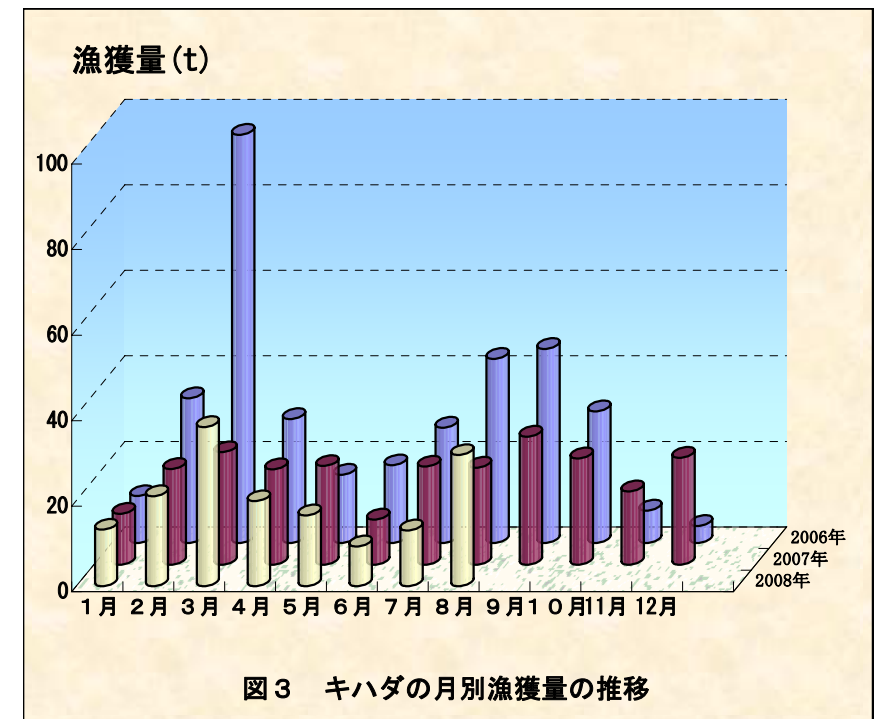


図3 キハダの月別漁獲量の推移

表3 8月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	1,073	0	10	0	64	26	361	2	1,536	1,536
カマス	283	29	0	0	0	35	13	2	362	363
ヤマトガイ	246	801	147	0	0	492	126	0	1,812	1,819
ムロアジ	413	0	30	0	0	0	0	0	443	443
ガーラ	154	61	0	0	4	120	169	0	507	508
グルクマ	679	284	49	0	35	225	141	100	1,513	1,556
カツオ類	1,675	137	34	0	0	285	191	160	2,482	2,482
タチウオ	650	11	0	0	0	87	19	0	768	806
アイゴ	0.3	33	0	0	0	13	11	1	59	59
アイゴ	0.6	8	0	0	0	6	3	0	17	48
合計	5,173	1,363	271	0	102	1,289	1,034	266	9,497	9,620